



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月28日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住所

茨城県鹿嶋市新浜5番地

氏名

鹿島共同火力株式会社

鹿島共同発電所

取締役発電所長 谷内 孝一

電話番号 0299-82-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鹿島共同火力株式会社 鹿島共同発電所
事業場の所在地	茨城県鹿嶋市新浜5番地
事業の種類	33 電気業
産業廃棄物処理計画 における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	120,924 t	全処理委託量	120,923.20 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	16,087 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	112,655.20 t
自ら中間処理により減量 する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	1,140 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	6 t

※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：燃えがら)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 4,002.950

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 4,002.950

項目	実績値
①排出量	4,002.950
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	4,002.950
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	3,396.760
⑫再生利用業者への 処理委託量	4,002.950
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

④のうち熱回収 を行った量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 3,396.760

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③
排 出 量
① 68, 654. 850

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

自ら中間処理 した量
④
自ら中間処理した 後の残さ量
⑥
④のうち熱回収 を行った量
⑤
自ら中間処理により 減量した量
⑦

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩
68, 654. 850

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
65, 433. 420

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
68, 654. 850

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

項目	実績値
①排出量	68, 654. 850
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0. 000
⑤自ら熱回収を行った量	0. 000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0. 000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0. 000
⑩全処理委託量	68, 654. 850
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	65, 433. 420
⑫再生利用業者への 処理委託量	68, 654. 850
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0. 000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0. 000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

自ら直接埋入処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨

排 出 量
① 7,355.910

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 1,699.050

項目	実績値
①排出量	7,355.910
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋入処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	7,355.910
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	6,254.450
⑫再生利用業者への 処理委託量	1,699.050
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	722.030
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した後 自ら埋入処分又は 海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理により 減量した量
⑦

④のうち熱回収 を行った量
⑤

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬ 722.030

7,355.910

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪

6,254.450

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃酸)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 280.950

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 280.950

項目	実績値
①排出量	280.950
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+④+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	280.950
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	280.950
⑫再生利用業者への 処理委託量	280.950
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩
280.950

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 280.950

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃7(カリ))

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

排 出 量
① 44.070

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	44.070
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	44.070
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	44.070
⑫再生利用業者への 処理委託量	44.070
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 44.070

④のうち熱回収 を行った量
⑤

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 44.070

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③
排 出 量
① 164. 220

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 164. 220

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理により 減量した量
⑦

④のうち熱回収 を行った量
⑤

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 128. 520

項目	実績値
①排出量	164. 220
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0. 000
⑤自ら熱回収を行った量	0. 000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0. 000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0. 000
⑩全処理委託量	164. 220
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	128. 520
⑫再生利用業者への 処理委託量	164. 220
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0. 000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0. 000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート・陶磁器屑)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

排 出 量
① 67.810

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 67.810

項目	実績値
①排出量	67.810
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	67.810
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	67.810
⑫再生利用業者への 処理委託量	67.810
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理 した量
④

自ら中間処理により 減量した量
⑦

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩

④のうち熱回収 を行った量
⑤

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業 者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 67.810

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	②
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③
排 出 量	① 3.930

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧
----------------------	---

自ら中間処理 した量	④
④のうち熱回収 を行った量	⑤

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 3.930
-----------------------	---------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨
------------------------------------	---

自ら中間処理した 後の残さ量	⑥
-------------------	---

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬
------------------------	---

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 3.930
-----------------------------	---------

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑭
-----------------------------	---

項目	実績値
①排出量	3.930
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量 した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	3.930
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への 処理委託量	3.930
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

(単位：トン)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量自ら中間処理した後
再生利用した量自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

排 出 量

項目	実績値
①排出量	0.260
②+③自ら再生利用を行なった量	0.000
⑤自ら熱回収を行なった量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.000
⑩全処理委託量	0.260
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.260
⑫再生利用業者への処理委託量	0.260
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した量

自ら中間処理した後の残さ量

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

④のうち熱回収を行なった量

自ら中間処理により減量した量

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0.260

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。